

機器の問題に 専門家がいち早く対応

Agilent CrossLab Virtual Tech Support



機器のトラブルシューティングを数日から数分に短縮するリモートサポート

Agilent
CrossLab

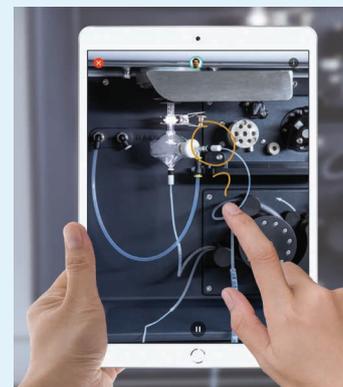
From Insight to Outcome

お客様によると、分析ラボでの予期せぬダウンタイムによって生じる損害は、平均で1日あたり9,000ドルにのぼります。そのため、機器を可能な限り早く修理することが不可欠です。訪問修理を待っていると、貴重な時間が失われることとなりますが、機器が故障するたびに訪問修理を手配しなくてよいとしたらどうでしょうか。

こうした理由から、大半のAgilent CrossLab サービスプランおよび保証にはAgilent CrossLab Virtual Tech Support が含まれています。Virtual Tech Support では、電話、ビデオ通話、Agilent CrossLab Virtual Assist など、各ケースに最適なツールを使用して、技術サポートをアジレントの専門家からリアルタイムで直接受けられます。ビデオによるコミュニケーションと、専門家のリモートサポートを組み合わせ、トラブルシューティング、メンテナンス、アプリケーションの問題などに対応します。そのため、次のような利点があります。

- オンサイト訪問を待つことなく、短時間で分析を再開
- ダウンタイムと管理のコストを大幅に削減
- 簡単な問題を自分で確実に解決
- 不要な出張や機器の配送を回避して、ラボの環境への負荷を低減

それでも訪問修理が必要な場合は、Virtual Tech Support ツールを使用することで、アジレントの専門家が問題をより正確に診断し、適切な部品を選択でき、初回の訪問での問題解決が可能になります。



新しい技術サポートツール、 Agilent CrossLab Virtual Assist

ビデオと拡張現実を用いた共同作業なら、アジレントの専門家の「目と耳」を活用できます。そのため、問題を短時間で特定できます。Virtual Assist では、技術者が3Dのデジタル注釈を付けることができ、注釈はカメラを動かしても描いた場所に留まります。

生産性に関する複雑な課題を CrossLab Virtual Assist で解決

問題点

CrossLab Virtual Assist の解決策

「機器の予期せぬダウンタイムが何日も続くことは許されない」

拡張現実とビデオ機能で問題を速やかに解決できます。

「問題の診断にかかる時間が長すぎる」

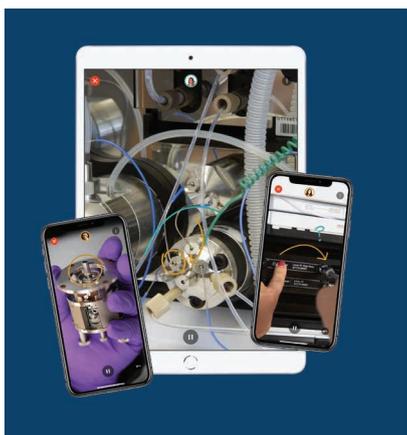
機器のライブ 3D 表示機能により、アジレントの専門家が問題をすばやく診断できます。

「誤った診断のせいで修理がさらに遅くなる」

デジタル注釈機能は、気になった部分に注釈が固定され、カメラをどこに向けても同じ場所に表示されます。そのため、正確な診断を得られる可能性が高まります。

「もっと多くの問題を自分で解決するスキルがほしい」

ビデオによる共同作業で自信を付け、問題解決スキルを磨くことができます。



始め方

CrossLab Virtual Assist は、さまざまなモバイルデバイスに簡単にインストールできます。App Store からアプリをダウンロードして、モバイルデータまたは Wi-Fi を使用して接続するだけです。プライバシーの心配はありません。このアプリには録音/録画機能がないため、機密情報を確実に保護することができます。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE44417.3235648148

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2022
Printed in Japan, March 28, 2022
5994-3743JAJP